



第2回

ボランティア勉強会を

開催しました

5月24日に2回目のボランティア勉強会を開催しました。当日は21人の方に参加頂き、貴重な時間となりました。参加者のみなさんありがとうございました。

今回も、広尾町で生活支援(ゴミ捨てや話し相手等)ボランティアの仕組みを作ることを目的に開催しています。グループワークでは、ボランティア活動をやる人は、どのような仕組みであれば安心して活動できるか、また、困りごとを抱えている人は、どのような仕組みであれば頼みやすいかについて意見交換しました。

意見交換の内容は、左記の通りとなっております。

※一部抜粋

相談窓口

- 社会福祉協議会や行政

- ▼ ボランティアとしては公的な機関が担った方が安心して活動できる

有償 or 無償

- 有償

- ▼ 有償の方がお礼を気にしないで相談できるのではないかと

- ▼ 現在も運用しているボランティアポイントを活用したほうが分かりやすいのではないかと。その際は、内容ごとに「〇〇は何ポイント」と一覧を作る。

- ▼ 現金でのやり取りは、トラブルに発展するのが怖い。1枚〇〇円のチケットを利用する人に購入してもらい、チケットでやり取りしてはどうか。

- 無償

- ▼ ゴミ捨てや話し相手くらいであれば、お金を貰いたくない気持ちもある。

次のページでは次回開催のご案内を載せておりますので是非ご覧ください！

9月25日(月) 14時

今こそ考えよう ボランティアの仕組みを

講師 公益財団法人 さわやか福祉財団

共生社会推進リーダー 澤 美杉 氏

9月25日月曜日に、昨年に引き続き、公益財団法人さわやか福祉財団の澤美杉先生をお招きし、ボランティアに関する講演会を開催します。テーマは、『今こそ考えようボランティアの仕組みを』です。

この開催は、前回のボランティア勉強会をふまえた開催となり、広尾町に合った生活支援ボランティアの仕組みを作ることを目的に、先生に助言を頂きながら、ボランティアの方が安心して活動できる、また、ボランティアをお願いする人も安心してお願いできるような仕組みづくりを進めていきます。

内容は変更となる場合もありますが、前のページにも書かれている「ポイント制」と「チケット制」に焦点を当てて、それぞれの良い部分と悪い部分を整理し、広尾町ではどちらが向いているかを考えていきます。

初めて参加される方でも、わかりやすい内容となっております。

「できる人ができるときに、できることをやる」を合言葉に、広尾町がより安心して住みやすい町になるよう、一緒に生活支援ボランティアの仕組みを考えませんか？たくさんの方のご参加お待ちしております！

参加料は無料です。資料等用意する関係上申し込み制にしておりますが、当日参加も大歓迎です。詳細は下記をご覧ください。

- テーマ：今こそ考えよう ボランティアの仕組みを
- 講師：公益財団法人 さわやか福祉財団
共生社会推進リーダー 澤 美杉 氏
- 日時：令和5年9月25日 月曜日 午後2時～午後4時
- 開場：午後1時40分～
- 場所：広尾町コミュニティセンター2階 大ホール(西3条7丁目)
- 申し込み：9月19日 火曜日まで (当日参加可)
- 参加料：無料

【申し込み・お問い合わせ】

広尾町社会福祉協議会

担当 川原 石塚

電話 2-4110 FAX2-4258

メール kawahara@hiroo-shakyo.jp